

## 教育研究評議会議事録

令和3年1月13日（水）  
15時30分から16時26分まで  
法人本部3階 第一会議室

### 出席者

議長	玉手英利（学長）					
評議員	飯塚博	根本建二	出口毅	小島浩孝	矢作清	瀬瀬晃（理事）
	林田光祐（副学長）					
	是川晴彦	本多薫				
	大森桂	中西正樹				
	大西彰正	並河英紀				
	上野義之	石井邦明				
	中島健介	落合文吾				
	村山秀樹	渡部徹				
	佐藤慎哉					

### 陪席者

監事 渡辺均 大森夏織

- 1 教育研究評議会議事録（12月9日開催）の確認  
議長から、前回12月9日開催の本会の議事録（案）について確認があり、議事録が了承された。
- 2 【協議】中期目標・中期計画の変更について  
根本理事から、医学部入学定員の増加並びに大学院改組等を行った研究科の定員変更に伴い、中期目標・中期計画を変更することについて審議願うものである旨説明があった。  
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
- 3 【報告】令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について  
根本理事から、議題に関して、報告があった。
- 4 【報告】第4期中期目標・中期計画の策定について  
根本理事から、議題に関して、報告があった。
- 5 【報告】令和2年度政府補正予算案（第3号）及び令和3年度政府予算案における山形大学の状況について  
根本理事から、議題に関して、報告があった。
- 6 【報告】大学入学共通テスト特例追試験を受験した志願者の取扱いについて  
出口理事から、議題に関して、報告があった。
- 7 【報告】令和2年度卒業・修了予定者の就職内定状況（12月末現在）について  
矢作理事から、議題に関して、報告があった。

8 【報告】事務組織（令和3年4月1日）の見直しについて  
小島理事から、議題に関して、報告があった。

9 その他  
議長から、今年度のオンライン教育における現状及び課題について、意見交換を行いたい旨発言があった。

本件に関して、主な意見は以下のとおり。

- ・効果的なオンライン講義について情報共有を行う必要がある。
- ・実技的なものについては、対面の希望が多い。
- ・VR技術の進化で映像を共有できるものもあり、何をオンラインにして何を対面にするかの線引きについて、今後議論していく必要がある。
- ・オンデマンドにできるものについては、カリキュラムの特徴を把握しながらコンテンツ整備をし、オンデマンド化していく必要がある。
- ・教員と学生間のコミュニケーションが十分にとれておらず、どのようにオンラインでコミュニケーションをとっていくかが課題である。
- ・オンラインに慣れてきている学生も多いが、1年生が苦勞している。特に分散キャンパスにおける1年生のサポートは今後の課題である。

今回は、令和3年2月10日（水）に開催することとなった。